

第 83 回 番組審議会 議事録

開催日時：平成 28 年 1 月 8 日（金）13：30～14：30

開催場所：本社会議室

1) 出席委員（総数 7 名・出席数 6 名 / 欠席数 1 名）

小島香代子 / 塚田知宏 / 山田浩昭 / 田中健作 / 塚本明子 / 弓場美奈

2) 審議番組の内容

番組タイトル 『メガワールド TOP HITS 10』

パーソナリティ 西澤梨花

放送日時 平成 27 年 10 月 10 日（土）12：00～13：00

番組概要

メガワールド岡崎本館の DJ タワーからの 1 時間の公開生放送プログラム。豊田・岡崎エリアの J-POP 最新ヒット曲をベスト 10 形式でお届けするのはもちろん、メガワールドのスタッフや、豊田・岡崎の学校に通う学生をゲストに呼んでのトークコーナーもあり、地域にコミットしたリクエスト番組。

3) 審議の内容

【小島委員】

- ・曲紹介が良い印象。
- ・スポンサーの商品紹介の場面では、リスナーの皆さんにより商品の良さが伝わる様な紹介をしてほしい。
- ・メガワールドの方が喋る時は、自身を持って提案し、話している。パーソナリティもそれを見習うべきところがあるのではないか。
- ・スポンサーさんあつての番組と言う事を気にかけてほしい。
- ・学生さんのコーナーは、退屈を感じる。公開番組なので、地域性や学生の年代に合わせた話題などもあるのでいいのだが、聴いている方は退屈である。ただ、ゲストの質にもよるので一概には言えない。
- ・ヒット曲の番組だと、もっとパワフルでスピーディーにトークを展開して行った方が良いのではないか。

【塚田委員】

- ・聴きたい番組が無い時は、最新のヒット曲を扱っている番組は手を止めて聴くので良いと思う。
- ・それなりにトークもしっかりやっているし、展開も考えている。
- ・学生とのトークは、グダグダ感が出ている。尺10分は素人さんが出ると厳しいのではないかと。ゲスト数を増やしたり、時間を調整したりして工夫の余地があるように思う。

【山田委員】

- ・声もよくとおっていて、聴きやすく、おしゃべりも上手で違和感なく聴けた。
- ・邦楽のヒット曲なので耳にする曲も多く聴きやすかった。
- ・1時間でトップ10と言う事で、流す曲が限られてきてしまう。番組の後には他局が邦楽ヒット曲を裏でやっているの、そういうところでどうやって差別化を図っていくかを考えて行かなければならない。
- ・学生がゲストで来る場所は10分の尺は長いと感じた。やるのであれば、もう少し練って、曲をもう少しかけた方が良いのではないかと。
- ・土曜日12時の時間帯でこのような番組はとても合っているのではないかと。
- ・リスナーさんがどれだけパーソナリティに感情移入できるかがこういう番組は重要と感じる。パーソナリティの人となりもう少しアピールできて良いと思う。
- ・息子にも聞かせたが、高校生の世代にはこういった番組が合っている。

【田中委員】

- ・パーソナリティは落ち着いて進行している。声も聞き取りやすかった。
- ・構成は、曲・イベント・商品の紹介のバランスが取れていた。
- ・(細かい点)『ラジオを聴いている「人」』『～聴いている「方」』など、様々な言い回しがありましたが、「みなさん」で統一すると良いのではないかと。

【塚本委員】

- ・声のトーンが落ち着いて感じる。正統派のイメージ。
- ・大学1年生なのにこれだけ話せるのは将来が楽しみ。
- ・メガワールドの店員さんとの掛け合いもよかった。スポーツの話題も嫌見なく話していてよかった。

・ゲストコーナーは、学生の良さを出していたと思うが、4人いたので均等に話せるようにふってあげると良いのではないか。

【弓場委員】

・声質が良く、耳にすごく入りやすく、話すテンポも内容もとても良い。活舌が本当によく、大学生とは思えないプロの方が話しているような感覚がある。

・ゲストコーナーは、自分では上手に話していると感じるが、ゲストをリードしているんな人に割り振って話してあげると良いなと感じる。

・放送の時間帯がとても良いと感じる。

・2年目のパーソナリティとは思えない。

以上